

～ 地域との共生を求めて～

全国高校生 農業 アクション大賞

参加グループ募集!!

(学校を通じてWebから応募してください!)

全国高校生 農業アクション大賞

検索

6月30日(日)締切!

- ◎認定15グループに活動支援金**20万円**を贈ります
- ◎3年目には活動実績で「大賞」を選び奨学金**50万円**を贈ります
「準大賞」には奨学金**20万円**を贈ります

地域のためにがんばる 農業高校生を応援します!



農業高校などの高校生たちがグループで取り組む
農や食に関する **課題研究** を支援します。
地元の農家ら生産者、JA、事業所、NPO、行政機関など
地域と連携した **3年間** の活動計画を募集します。



主催：全国農業協同組合中央会、毎日新聞社
協賛：全国農業協同組合連合会
後援：農林水産省、文部科学省、全国農業高等学校長協会、東京農業大学

応募要項は
最終ページへ

3年 にわたる活動を支援！

3カ年度を単位にした取り組みを募集し、優れた活動計画の15グループを「認定グループ」として選出。活動支援金20万円を助成します。さらに3年目には、認定15グループの活動実績を審査し、「大賞」や「準大賞」を選んで奨学金を贈ります。

応募開始

地域と連携した農や食に関する3年間の活動計画を応募。アイデアや計画立案を文章で提出してください。

書面審査

応募書類を元に審査。認定15グループが選ばれ、支援金20万円が贈られます。

大賞審査

計画を実践する過程での創意工夫や試行錯誤が試されます。公開プレゼンテーションの形で取り組みを発表。大賞は50万円、準大賞は20万円が贈られます。

活動テーマは自由！

2024年度～2026年度の3年間の活動計画を策定ください。地域やJAと連携した、農や食に関する課題研究などの取り組みで、テーマ・課題は自由です。クラブ活動、学科・コースの活動を含みます。未発表・既発表を問いません。(2023年度以前の活動実績は、審査では参考として取り扱い、認定グループに選ばれた場合は支援決定後の3年間の取り組みを評価します。学校農業クラブ大会などの他事業への応募内容との重複も可能です。)

とくに、地域の農業が抱える
生産基盤の弱体化
(生産者の高齢化、減少など)を
解決する取り組みなどを募集します。



栽培技術の改善／
農産物の品質向上

消費者交流／食育／
地産地消



2023年度 第5回 大賞、準大賞！

熊本県立熊本農業高等学校

養豚プロジェクト班

環境に配慮した商品開発により、
持続可能な社会を構築する

大賞
受賞

商品化された石鹸を持ってハイ、ポーズ



群馬県立勢多農林高等学校

食品製造部

「Patisserie SETANO (パティスリーセたのう)」

子持産「和紅茶」の普及をめざして

準大賞
受賞

ビジネス交流会で焼き菓子を販売



熊本県立南稜高等学校

球磨モンの水土林Project☆

～林業・農業土木の技術で故郷を守る～

球磨モンの水土林Project☆

準大賞
受賞

水位センサーを設置し、田んぼダムの効果を検証





2023年度 第7回 認定15グループ

2025年度までの3年間の取り組みを
評価して大賞を贈ります!



北海道中標津農業高等学校

植物活用研究班(野菜班) 微生物の力で生産性向上!
～光合成細菌を用いた地場産野菜の生産～



北海道帯広農業高等学校

酪農科学科養豚分会
ECO-nnectONプロジェクト



北海道杜陂高等学校

果樹班(Ⅲ類班) 不用なものを有効に
～果樹の廃木で地域貢献～



北海道岩見沢農業高等学校

農業科学科水稲専攻班 うまい米はデジタルでつくる!
～稲作と農業DXの融合～



秋田県立大曲農業高等学校

果樹部 地域内資源循環で
サステナブルベリーの実現へ



栃木県立矢板高等学校

農業経営科農業技術部 その時、牛たちはどうする?
～地域と連携した持続可能な畜産への挑戦～



長野県佐久平総合技術高等学校

農業経営部 薬用ニンジン植物工場
育てるための基礎研究



三重県立四日市農芸高等学校

みのりのプロジェクト 竹鶏物語 かぐやの光で世界を
照らせ～竹粉を用いた持続可能なブランド卵の生産～



大阪府立農芸高等学校

総合環境専攻みっかつ ～MIHARA活性化プロジェクト～
班農芸鴨と美原の古代米を活用して、地域農業を活性化!
～環境にやさしい持続可能な農業で耕作放棄地を減らし、新規就農者を増やす～



大阪府立園芸高等学校

園芸デザイン部 果樹[コウライタチバナ]を使用したまち
作り-古い果樹を新しい農産物に、そして産業・地域を創る!



香川県立農業経営高等学校

オリーブ研究班 実だけじゃないオリーブの魅力!
～オリーブ副産物有効活用方法の確立を目指して～



高知県立春野高等学校

園芸系列 森のキャビアで地域を元気に!
～高知県土佐市の名産へ～



熊本県立菊池農業高等学校

竹資源研究班 地域の竹資源を「農」「食」「環境」
活用し、持続可能な地域づくりに貢献したい!



熊本県立熊本農業高等学校

養豚プロジェクト 「くまもとの赤」で地方創生
～食品廃棄物を用いた肥後ブランド豚を目指して～



宮崎県立高鍋農業高等学校

畑作利用研究班 地元資源を活用した農福連携の取り組み
～参加者みんながWIN WINとなる農福連携を目指して～



応募要項

◆ 応募締切

2024年6月30日(日)

◆ 募集内容

2024年度～2026年度の3カ年の活動計画。地域やJAと連携した、農や食に関する課題研究などの取り組みで、テーマ・課題は、自由。クラブ活動、学科・コースの活動を含みます。未発表・既発表は問いません。(2023年度以前の活動実績は審査では参考として扱います。学校農業クラブ大会など他事業への応募内容との重複も認めます。)

◆ 応募資格

農業高校(農業系学科のある高校などを含む)の生徒グループ。学年横断のグループ可。3年間の活動期間中、卒業や新入に伴うグループメンバーの入れ替わりも認めます。構成人数は問いません。同一校からの応募数の制限はありません。※複数校にまたがるグループは対象外です。

◆ 応募方法

WEBサイト(<https://www.mainichi.co.jp/event/nou-act/>)の応募フォームから担当教員を通じてご応募ください。なお、応募の資料やデータについては、主催者による使用・公表を承諾するものとします。

◆ 審査方法

今年度認定グループの審査は審査員による提出物の審査。2年後の大賞・準大賞の審査は審査員による提出物、および公開プレゼンテーションの審査。詳細はホームページの「審査と支援」をご確認ください。

◆ 結果発表

- 認定15グループは2024年9月に毎日新聞朝刊、およびホームページで発表。
- 大賞、準大賞などは2026年11月の審査会終了後、会場にて発表。

◆ 表彰内容

認定グループ(2024年度): 認定15グループ/支援金20万円、認定証、副賞
大賞・準大賞(2026年度): 大賞1グループ/奨学金50万円、賞状、記念品
準大賞2グループ/奨学金20万円、賞状、記念品

◆ 大賞審査・表彰式

2026年11月(東京都)にて開催予定

◆ 審査委員

- 尾木 直樹さん(教育評論家、法政大学名誉教授) = 審査委員長
- 川瀬 良子さん(タレント)
- 上岡 美保さん(東京農業大学副学長)
- 尾高 恵美さん(農林中金総合研究所首席研究員)……など

尾木直樹さん



学校を通じて
Webから
応募してね!

詳細は

全国高校生 農業アクション大賞

HPをチェック!



応募に関する
問い合わせ先

「全国高校生 農業アクション大賞」運営事務局(毎日新聞東京本社 事業本部内)
Tel:03-3212-0190(平日10時～17時) メール:nou-act@mainichi.co.jp



このQRからも
応募出来ます!